

観音山コース

家族向
一般向
歩程(往復)
約3時間20分

伊豆には、西国33ヶ所を模した33観音めぐりがたくさんある。その一つ、ここ河津町梨本の山の中に、昔経ノ山と呼ばれていた観音山(653m)の山腹にも江戸中期に造られた33観音人が人知れずたずんでいる。

河津駅から修善寺行バスで20分、梨本で下車。あたりには天城名産のわさび屋が目につく。坂道をダラダラと登ると、すぐに奥原川の清流を利用したわさび田が見られる。

舗装された道を上り、猪の里を過ぎると火の見ヤグラの前に庚甲塔と石仏が数体並んでいる。奥原橋を渡ると、うっそうとした林に入る。しばらくダラダラと登って最後の家を過ぎた先が二つに分かれている。「伊豆元気わくわくの森」への分岐点で、「観音山は左」の道標と山火事防止の

看板がある。

観音山入口の案内板。細い道がうす暗い杉林の中に伸びている。案内板には、「ここから1時間10分」と書かれているが実際には往復の時間。

入口から入ってすぐ右に石仏が3体ある。この先シイタケのホダ木が林の中にたくさん並び細い道がついていく。抜道もあるが案内標に導かれてゆるやかに上って行く。

石仏群を求めて奥原川を遡ってゆきます

やがて、道は少し下って、大きな石がゴロゴロしている先で瀬沢を渡るとうっそうとした杉の林。登り返すと左上に六地藏が淋しげ並んでいる。寛政二年の文字が読みとれ向岳寺跡と書かれている。

ここからコースで最も急な登り。やがて水の少ない沢を渡り、いったん杉の林に入ってから、また、

同じ沢を渡る。「あと200m」の案内板があつて、ここからやや急な登り。この上で、また沢を渡ると右前方に平らな石が見えてくる。

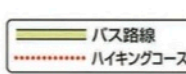
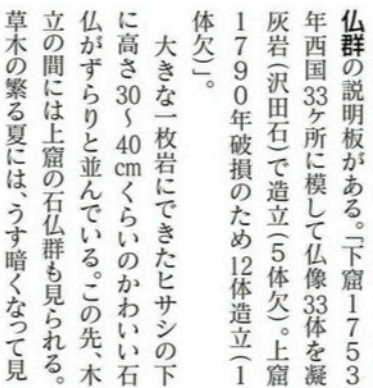
ここに石経塚と供養塔、観音山石仏群の説明板がある。「下窟1753年西国33ヶ所に模して仏像33体を凝灰岩(沢田石)で造立(5体欠)。上窟1790年破損のため12体造立(1体欠)」。

大きな一枚岩にできたヒサシの下に高さ30~40cmくらいのかわいい石仏がずらりと並んでいる。この先、木立の間には上窟の石仏群も見られる。草木の繁る夏には、うす暗くなって見

つけにくい。道をさらに登ってアセビの木の下に石の祠がある。帰りはもと来た道に戻る。



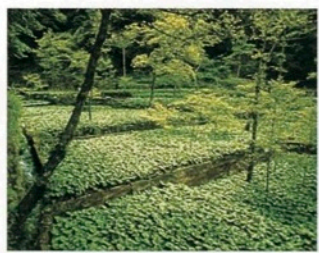
観音山石仏群(下窟)



コースタイム

歩程約3時間20分(見学・休憩時間含まず)

河津駅	バス	梨本	20分
梨本	奥原橋	25分	
奥原橋	わくわくの森分岐	30分	
わくわくの森分岐	観音山入口	20分	
観音山入口	観音山石仏群	40分	
観音山石仏群	梨本	25分	
梨本	河津駅	20分	



わさび田

